

下西委員（公明党）

平成 30 年 3 月 8 日  
教育長答弁実録  
（教育委員会）

（問）スクールソーシャルワーカーの確保対策について

学校現場におけるいじめや虐待を含む、深刻で多様な問題等への対応を強化するためには、スクールソーシャルワーカーの配置拡充が求められると思うが、どのように人材を確保していくのか、教育長に伺う。

（答）

県教育委員会といたしましては、これまで、社会福祉士会や精神保健福祉士会への働きかけを行うとともに、ハローワークへの求人情報の掲載、県教育委員会のホームページへの募集案内の掲示などによりまして、人材の確保に努めてきたところでございます。

しかしながら、地域によりましては人材に偏りがあることから、地域によっては、適切な人材が得られにくい状況がございます。

今後さらに、社会福祉士等の養成大学などを訪問し、卒業予定者等への働きかけを行ったり、福祉事務所、学校等の退職予定者への働きかけを行ったりするなど、広く人材の確保に努めてまいります。